

※※掲載しているイベント・休館日などの情報は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて中止または変更になる場合があります。最新の情報は図書館ホームページをご確認ください※※



中央図書館 Tel 24-1507

【2月の休館日】

7日月、11日金祝・14日月・21日月
・23日水祝・24日木・28日月

おはなし会などのイベント情報、資料検索・予約は図書館HPで▶



郷の本棚やさと図書館

プレオープンイベント開催！

(事前予約制・参加無料)

日時：3月20日(日)

午後1時30分～ ①角圭司クラシックギター演奏

午後2時10分～ ②朝井リョウトークライブ

「本を読むこと、書くこと、つくること」

・聞き手 北村暁子(新潮社)

終了後、郷の本棚前にてサイン会(書籍販売あり)

場所：中央公民館大講堂 定員：①、②あわせて150名

申込期間：2月1日(日)～3月10日(日)

申込方法：電話、図書館カウンター、ホームページにて申し込み

▶朝井リョウさんへの質問を募集します！

質問の受付方法は申込時にお知らせします



朝井リョウ(小説家)

1989年生まれ

代表作「桐島、部活やめるってよ」

「スター」「正欲」

イベントについて

はこちらから▶



「郷の本棚やさと図書館」見学会(予約不要)：同日午後1時30分～4時30分

土器 ▶東大橋原遺跡から出土した曾利式



時の記憶

シリーズ195

「縄文土器からわかる

他地域との交流」

文化振興課(支所)

Tel 43-1111(内線1456)

写真の土器は、東大橋原遺跡から出土した曾利式土器と呼ばれる縄文土器です。曾利式土器は、主に甲信地方を中心として、縄文時代中期(今から5000～4500年前ごろ)に作られました。写真では、太い粘土紐を波状に貼付けているのが目に飛び込んできますが、注目すべきは縄文を転がしている土器表面の文様です。本来の曾利式土器は縦方向に条線が施されていることが一般的です。では、縄文はどこから来たのでしょうか。ここで登場するのが、加曾利E式と呼ばれる曾利式土器と同じ時期に関東地方を中心として出土する土器です。この土器には、縄文を土器の表面に転がす手法がみられます。中部地方の文様の情報が何らかの形で伝達され、関東地方の土器と融合したのでしょうか。このように、一つの土器だけでも、丁寧に観察すると、他地域との交流の様子を読み取ることができます。

現在、ふるさと歴史館では、東大橋原遺跡から出土した様々な遺物から石岡市の縄文時代を探索する展示を開催中です。

ふるさと歴史館第27回企画展
「東大橋原遺跡・石岡市の縄文時代」
期間／1月12日(日)～4月3日(日)
場所／ふるさと歴史館(総社1-2-10)
休館日／月曜日(祝日の場合は翌日)

文芸いしおか

俳句

いしおか俳句同好会

初霜や筑波の空に鶯二つ
冬茜浮かぶ故郷の空と妣
師走また忠臣蔵の泣きどころ
千切りを砂糖に漬ける柚子の皮

岡野 はつ子(小幡)
福田 泰夫(東光台)
前川 豊美(石岡)
松崎 淑子(細谷)

やさど俳句会

有るがまま成るがままなり木の葉髪
霜柱けつて遊びし昭和の子
華やぎの色はセピアに山眠る
一日の命を癒やす冬至風呂

羽生 俊(柴内)
上林 愛子(辻)
鈴木 恵子(瓦谷)
島田 美沙生(加良寿理)

川柳

いしおか川柳会

踏ん切りをつけて余生を歩きだす
詰め放題袋の中の羞恥心
旅の朝目覚ましよりも早く起き

小松崎 一枝(国府)
桜井 紀美子(青田)
助川 浩史(府中)

短歌

石岡短歌同好会

台風を「ひとつ葉カエデ」に守らるるわが庭なごむ黄のみみじなり
あふれ出る五七五まではナビなしでその後迷路となしやすきかな
をりをりの花を楽しみ散歩道今朝は真白き山茶花の散る

大嶋 全江(高浜)
西村 静江(茨城)
西口 はま子(山崎)

俚謡(都々逸)

石岡俚謡会

孫のいたわり 祖父の手引いて 日向ぼっこに 出る涙
スマホ片付け すぐろくカルタ 孫と初春 福笑い
春の畑で 菜の花摘んで 旨い旨いと 食べる父
春の絵手紙 七色絵の具 海に朝日が 立ち昇る
コロナなんか 負けじと誓う 一人初春 老いの春
小春日和の ぬくもり浴びて 鳥も立ち寄る 吊し柿
晴れの日もある 涙の時も 浮世荒波 耐えて行く
はじめましてと 初孫抱いて 私ばあちゃん 宜しくね
初日拜んで 幸運祈る 今年寅年 俺の年

前島 くに子(貝地)
小川野 蛙(府中)
川崎 洋子(若松)
石塚 芳華(石岡)
若色 茂(山崎)
暁 夢華(総社)
福田 泰夫(東光台)
秋野 もみじ(南台)
助川 浩史(府中)
俺の年

投稿作品

離れ住む弟吾をあんちゃんと呼びし懐かし故郷の空
休耕田ひしめき咲きてあわだち草秋深みゆく夕暮れの野に
在りし日の友がくれたる楽しげなメール消せずに近き命日
とっくりセーターの温もりで徳利であつかんをのむ

赤津 貞行(石岡)
鈴木 君江(山崎)
荒井 幸子(山崎)
関根 貞臣(若宮)



お便り紹介

◆読者アンケートでいただいたご意見・ご感想をご紹介します(一部抜粋)

- ・花やさど山のサークルロッジやグランピングなどの施設についての紹介内容が分かりやすく、知りたかった内容だった。(40代女性)
- ・花やさど山について、どのようなものか自分から情報を取りに行かないと知り得なかったが、このように取り上げて頂くと多くの人を知ることができてよかった(40代女性)
- ・鈴木牧場の記事が良かったです!(30代男性)

たくさんのお便りありがとうございます♪今後ともお待ちしております(詳しくは裏表紙へ)